

住友ベークライトの企業としての歩み。それは、日本のプラスチックの価値創造の歴史でもあります。

日本におけるプラスチック製造のパイオニアとして事業をスタートして以来、時代とともに変化する社会課題の解決に取り組み、新たな価値を創造し続けてきました。これからも、プラスチックの活躍のフィールドと可能性をさらに広げながら、持続的な成長を目指して進化の歴史を歩んでいきます。

1907-1955 1956-1981 1982-2020 2021～

1907年、ベークランド博士が「フェノール樹脂」を開発。
1911年、日本でフェノール樹脂の製造がスタート。
1955年、住友ベークライトが発足。

硬質塩化ビニル樹脂フィルム・シート「スミライト®VSS」、
封止用エポキシ樹脂成形材料「スミコン®EME」など、
さまざまな分野の製品の生産・販売を開始。

シンガポールでの会社設立をはじめ、
アジア、北米、欧州など世界各国へ事業展開。
国内外での企業買収により、事業規模の拡大、新領域への参入を加速。

機能性化学分野での「ニッチ&トップシェア」の
実現とともに、事業規模のさらなる拡大。
未来に夢を提供する会社へ。

会社と製品の歩み

